



狛江市コミュニティ・スクール  
イメージキャラクター  
コミュにゃん

# コミュニティ・スクール通信 NO.17

## ～ 狛江市のコミュニティ・スクール～

発行/令和 6 年 3 月

発行者/学校教育課

担当/地域学校連携支援マネージャー石谷

狛江市のコミュニティ・スクール（CS）は 2 年目を終えようとしています。今年度も、活動や推進の様子を「コミュニティ・スクール通信」と題して、ここにお知らせしてきました。今号で最終号となりますが、今後は各ゾーンのHP 等で活動内容をお届けします。

### 狛江のコミュニティ・スクール

狛江のコミュニティ・スクールは、2年目ながら順調に歩みを進め、期待以上の成果を上げているといえます。これは、先進地区の良さを取り入れ課題を整理してから取り組み始めたことによるものが大きいといえます。勿論、各ゾーンの学校運営協議会の努力と、保護者・地域の皆様のご理解ご協力によるものであることは言うまでもありません。コンパクトシティならではの、市民の教育に対する意識の高さを実感できるものとなっています。今後も、さらに子どもたちにとって質の高い教育が展開できますよう、コミュニティ・スクールをよろしく願います。今号は、まとめとして、これまでを振り返りながら狛江市のコミュニティ・スクールの特徴を整理してお伝えします。



学校運営協議会は「地域の学校応援団」です。学校のことをよく知り、学校に協力的な地域の方々の代表として、校長とともに学校運営の一役を担っています。

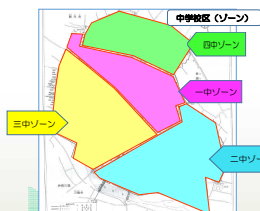


各ゾーンは、地域の特色を活かし、小中学校で連携して子どもたちが義務教育を修了したときの姿を熟議しています。地域ぐるみで、子どもたちを育てる取組を行っています。



#### 各ゾーンと所属校

- 一巾ゾーン
  - 狛江第一中学校
  - 狛江第一小学校
  - 緑野小学校
- 二巾ゾーン
  - 狛江第二中学校
  - 狛江第三小学校
  - 狛江第六小学校
- 三巾ゾーン
  - 狛江第三中学校
  - 和泉小学校
- 四巾ゾーン
  - 狛江第四中学校
  - 狛江第五小学校
  - (緑野小学校)



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を、文部科学省は求めています。学校の課題などに関して学校運営協議会で話し合われたことを踏まえ、地域コーディネーターは地域学校協働活動の取組に活かしています。

中学校区（ゾーン）ごとに学校運営協議会を置く、小中連携を大切にしたコミュニティ・スクールです。